

アクアマリンふくしま公式サイトリニューアル業務委託仕様書（案）

1. 業務の目的
公益財団法人ふくしま海洋科学館（以下、財団という）が運営する公式サイトのリニューアルを行う。
2. 業務の名称
アクアマリンふくしま公式サイトリニューアル業務
3. 期間
契約締結の日から 2027 年 3 月 31 日まで
4. 業務の対象
アクアマリンふくしま公式サイト (<https://www.aquamarine.or.jp/>)
5. 業務内容
現サイトからのコンテンツ移行、新たなアクアマリンふくしま公式サイト（以下「新サイト」という。）の企画・設計・制作、サーバーへのインストールおよびテスト等、ウェブサイトによる発信業務に係る業務の一切を行うものとする。
 - (1) リニューアル計画の作成
 - ① 現行サイトのコンテンツの現状調査（ユーザーへのアンケート調査を必ず行うこと）
 - ② 財団職員へのヒアリング
 - ③ スケジュールを明示すると共に、サイト移行方法を明示すること。
 - (2) 新サイトの構築
 - ① 企画・デザイン
 - (ア) ウェブサイト制作の目標と基本方針の立案
 - I. ページ全体の統一したデザインと操作に一貫性を持たせる。
 - II. 年齢などに関わらず、誰もが見やすく、使いやすいウェブサイトを目指す。デザインには、ユニバーサルカラー、ユニバーサルフォントを使用すること。
 - III. 当館の実状にあったデザインを構築すること。
 - IV. 動作性を確保すること。
 - (イ) 基本デザイン・仕様の作成（デザイン、配色、ページ構成、デザインラフ等）
 - (ウ) パソコンとスマートフォン、タブレット等のいずれのデバイスでも見やすいレスポンスデザインにすること。
 - (エ) ブラウザの最新版で閲覧した場合、レイアウトやデザインの崩れがないようにすること。
 - (オ) ユーザーがどのページにアクセスしているか分かりやすいよう、各ページに

統一したデザインのグローバルナビゲーションやページ位置確認機能等を表示させること。

- (カ) ユーザーがストレスを感じず、最短ルートで目的を達成できる迷わせない UI/UX を提案すること。
- (キ) ウェブサイト制作に使用する写真やテキストは当財団から提供することを基本とする。制作物に使用する映像や写真を新たに撮影する場合は、その費用も本業務の委託料に見込むこと。
- (ク) コンセプト
 - I. 当館の理念「海を通して『人と地球の未来』を考える」、運営目標の「子どもたちの未来を開く水族館」にふさわしい、先進的で創意工夫のあるデザインのウェブサイトとする。
 - II. 当館の展示の特徴や、自然体験や参加体験の充実などが利用者によりわかりやすく、他施設との差別化ができる、当館への期待感を膨らませ、着実に誘客にむすびつけるサイトであること。

② コンテンツ制作

現サイトのコンテンツの見直しを行うとともに、来館につながるコンテンツページの企画を行うこと。

- (ア) コンテンツは「サイトマップ」と「ワイヤーフレーム」を作成し、当財団の承認を得た上でそれらを基準に制作すること。必要に応じてページの追加及び削減を行うことも可とするが、その際は当財団の承認を得ること。
- (イ) SEO対策
 - 適切なキーワード選定に基づく内部タグの最適化と、適切な内部リンク構造を構築すること。構造化データマークアップの採用など、最新の検索アルゴリズムを施すこと。
- (ウ) 構築後に再構成や容易に追加コンテンツの導入などが可能な拡張性のあるサイトにする。
- (エ) インバウンド対策
 - 現行の自動翻訳システムを付けるとともに、本館の概要が分かる外国向けページを英語、韓国語、繁体字、簡体字各1ページ（計4ページ）制作する。日本語テキストは提供するため、翻訳も行うこと。
- (オ) 基本的に全てのページは管理画面から即時追加や更新ができるよう動的ページとすること。なお、静的ページとなるコンテンツがある場合は提案の際に明記すること。
- (カ) 展示の全容がわかる地図などを使用し、屋外エリアも含めた展示全容や広さなどがわかるつくりにする。
- (キ) サーバーは現行のものを引き続き使用する予定のため、本業務の委託料に含めなくて良い。
- (ク) 新サイトのドメインは変更せずに www.aquamarine.or.jp を利用する。

③ 新サイトの構成要素

新サイトには、以下に掲げる構成要素を網羅すること。なお、最終的な構成は発注者との協議のうえ決定する。

(ア) アクアマリンふくしまの概要・魅力

(イ) トップページ

必要な情報を盛り込み、ユーザーが必要な情報にアクセスしやすくすると同時に、最も伝えたい「企画展・イベント」情報が分かりやすいトップページにすること。

(ウ) お知らせ

情報が埋もれてしまい探しづらい状況を改善すること。また、重要度の高いものについては一般的なお知らせ情報と別に発信できる仕組みにすること。下記は新機能の要望であるが、他に改善策があれば提案すること。

- I. ニュースをジャンルごとにタブ分けする。尚、現在の「最新の生き物情報」をお知らせに統合し、タブ分けして表示することも可とする。
- II. 目立たせたい情報を画像付きで表示するピックアップ機能
- III. 臨時休館など、特に周知が必要な情報について、トップにスクロールで表示できる機能

(エ) イベント・企画展、参加体験情報

情報をまとめて閲覧可能かつ、見やすく利便性の高いページを作成すること。

- I. 季節のイベントや参加体験等が多いため、イベントが分かり難いことが課題である。毎日たくさんの体験ができることを分かりやすく伝えられるようにしたい。
- II. 当日のイベントがわかる「本日のイベント」ページとイベントカレンダー機能をつける。ただし、内容の更新を頻繁に行うため、編集が容易なシステムにすること。
- III. イベント・企画展（現100ページ）参加体験（現25ページ）の内容は新サイトへ移行すること。

(オ) 入館料

- I. チケット料金を見に来たユーザーに対して、必ず惹きつけること・追加課金を促すことを目的にした回遊性向上施策を提案していただきたい。
- II. 入館料の割引、年間パスポート情報へアクセスしやすいよう整理する。
- III. WEB チケット情報は現サイトのようにトップページにリンクを掲載する。

(カ) 開館時間案内、アクセス

(キ) 減免制度・団体入館

一般及び学校団体向けの情報を掲載する。尚、現行ページの入館者管理システム (<https://nyukan.aquamarine.or.jp/>) を活用できるようにすること。また、システムが変更になった場合も対応できるようにすること。

(ク) 館内マップ

地図などを使用し、屋外エリアも含めた展示全容や広さなどがわかるつくり にすること。

(ケ) レストラン

おいしい水族館「アクアクロス」、寿司処「潮目の海」、「HAPPY OCEANS」、「The Roten Cafe BREEZE」、「キッチンカー」それぞれのページを制作すること。おいしい水族館「アクアクロス」はメニューの写真と情報掲載ができ、容易にメニューの追加登録・修正・削除ができるページにすること。

(コ) ショップ

商品の写真と情報掲載ができ、容易に商品の追加登録・修正・削除ができるページにすること。

(サ) 館内のサービスガイド・乳幼児をお連れの方へ・バリアフリー情報

特に子連れファミリー向けページの拡充をすること。館内のサービスが一体的にわかるページ構成とすること。

(シ) 周辺施設のご案内

(ス) お問い合わせフォーム

(セ) プライバシーポリシー

(ソ) 動物取扱業に関する表示

(タ) サイトマップ

(チ) FIGHT11

(ツ) 採用情報

スタッフ募集、会社概要・事業内容、職員紹介など。

(テ) 展示ガイド

現在19ページあり。施設全体の展示ストーリーが伝わりやすいようにまとめること。

(ト) 生き物紹介

I. 生き物1種につき1ページ、リニューアルオープン時には100ページ程度の記事を作成する。

II. 一覧で見ることでできるページを作成し、展示終了した生物や初繁殖認定を受けた生物などが分かるようにする。さらに、展示エリアごとの生き物一覧を表示できるようにすること。また、展示終了した生物は一覧ページで表示順位が下に来るよう、表示順を替えられる機能をつけること。

III. 「展示ガイド」へ「展示生物」として数種、生物の写真付きでリンクを掲載できるようにすること。

IV. リニューアルオープン後は財団職員が記事を追加作成、編集できるようにする。

(ナ) 繁殖賞（初繁殖認定）リスト、研究成果等

I. 繁殖賞（初繁殖認定）を受けた生物のリスト（写真、生物名、受賞年）が閲覧できるページを新設する。

II. 必要なものについては「生き物紹介」の生物ページやお知らせのリンクを掲載できるようにする。

III. 繁殖賞以外の賞（エンリッチメント大賞、古賀賞等）も掲載できるようにする。

IV. 財団職員が編集できるつくりにする。

V. その他、必要があれば当館の研究成果等も紹介できるようにすること。

(二) 飼育員と学ぼう

現30ページの記事を新サイトへ移行すること。

(ヌ) 施設紹介情報

環境水族館宣言、開館までの道のり、愛称「アクアマリンふくしま」、要覧（財務・組織図）、シンボルマークについて、公式キャラクターの紹介などの情報を分類・整理し、コンパクトにまとめる。

(ネ) アクアマリンふくしまテレビCM集

YouTubeにアップしたCM動画を紹介できるアーカイブページを作成すること。

現在掲載している18件分のYouTubeのリンクも新サイトへ移行すること。

(ノ) 移動水族館 アクアラバン

(ハ) ボランティア

ボランティア概要、ボランティアの会 会則、ボランティア募集を掲載する。

(ヒ) 機関誌 AMF NEWS

現状と同じような形式でデータをアップロードできるようにし、過去の記事も閲覧できるようにする。

(参考) 現ページ <https://www.aquamarine.or.jp/amf-news/>

(フ) 教育活動

館内学習（現13ページ）の内容を新サイトへ移行すること。

その他教育向けのコンテンツの移動水族館（学校教育）、館内学習支援事業、ゲストティーチャー、職場体験・ジュニアインターンシップ、教員セミナー、博物館学芸員実習・インターンシップ、アクアマリンワークシート等をコンパクトにまとめて掲載する。

(ヘ) プレスリリース

当館からのプレスリリースを掲載するためのページを制作する。更新は財団職員が行う。PDFをアップロードするなど容易に掲載することができる形態にする。

(ホ) その他

I. ダウンロード可能なパンフレットを掲載する。

II. よくある質問等をサイト内に掲載する。

④ コンテンツ・マネジメント・システムの導入

初めてシステムを利用する者や、HTMLやCSSの知識がない者でも容易にサイト運用ができる用設計すること。

基本的には現行のWordpressを使用することとするが、他に推奨できるシステムがある場合は提案すること。

(ア) 情報更新にかかる作業効率の向上・省力化を図ることができるシステムとする。

(イ) 掲載する情報を担当職員で更新可能な仕組みとする。

- (ウ) 財団職員が新規ページの追加を容易にできるように、統一したテンプレート等を作成する。
 - (エ) **WordPress** 等の **CMS** (もしくはシステム) を使用する場合は、保守契約期間中、**CMS** (もしくはシステム) 本体及び、**PHP** 等を含めたセキュリティバージョンアップの対応をすること。尚、翌年度以降の保守業務については本事業受注者と契約する予定である。
 - (オ) 管理画面は編集者にとってわかりやすく、作業しやすい画面にすること。
 - (カ) バナー広告やトピックス等、トップページを更新可能な仕組みをつくる。
 - (キ) メンテナンス等の運用経費が低く抑えられるシステムとする。
 - (ク) 公開開始と終了日を設定できるタイマー機能を付けるなど、更新しやすいつくりにすること。非公開時にはプレビュー機能でページの確認ができるようにすること。
 - (ケ) 問合せフォームからのメールが指定したメールアドレスへ届くように設定できるようにすること。
 - (コ) 新規でページを作成した際に、自動的にアクセスログを取得するための **Google** アナリティクスタグが埋め込まれるような仕組みにすること。
- (3) 現ウェブサイトからのデータの移行
- 「(2)③新サイトの構成要素」で示したコンテンツは、基本的に現サイトのデータを移行するものとするが、現サイトのページを単純に移し替える作業ではなく、コンテンツの整理、分かりやすさ等の観点から、必要に応じて当財団と協議のうえ、取捨選択及び内容の修正・見直しを行う。
- ① リニューアル公開の前日までに現行サイトで追加・更新されたコンテンツはリニューアル後のページへ反映すること。また、ページに添付されている **PDF** 等のファイル、画像についても移行すること。
 - ② 移行作業時、財団職員の負担を軽減させる提案をすること。
 - ③ 移行作業にあたり、ユーザーの利便性を低下させないことに十分配慮し、データ移行の方針・手順・スケジュールを詳細に定め、移行計画書を作成の上、財団の承認を受けた上で、移行作業を開始すること。
- (4) サイトのセキュリティ対策
- ① 情報の機密性、安全性を維持すること。
 - ② 個人情報保護及び不正アクセス、情報漏洩、改ざんを防ぐ措置を施すこと。システム構築後も必要な更新等の対応を行い、常に最新の状態を保つこと。
 - ③ ソフトウェアが常に最新に更新されるなど、十分なウイルス対策を投じること
- (5) サイトのアップロード
- ① アップロード作業は受注者側が全て行うこと。
 - ② サイトの仮公開時は、現サイトが使用しているサーバーを使用する想定だが、提案がある場合は申し出ること。
- (6) 運用保守業務

本サイト公開後の保守管理運用を行うこと。なお、2027年4月1日（木）以降の運用については本事業受注者と契約する予定である。翌年度以降の保守業務に必要な経費は提示すること。

- ① システム構築中及びサイト公開後 2027年3月31日（水）までにかかるシステムの保守・管理費用についても、必要となる経費は本業務の委託料に見込むこと。なお、新サイト公開は 2027年2月3日（水）17:00 以降 翌2月4日（木）8:30 までを予定している。
- ② 運用等に関する発注者からの質問を電話・メール等で対応するヘルプデスクを設置すること。
- ③ 障害に関する窓口を設置すること。システム停止等の緊急性を伴う障害については、緊急連絡先を確保すること。
- ④ 障害等が発生した旨の連絡を受けてから速やかに障害状況を確認し、復旧措置を行うこと。
- ⑤ 障害の原因、影響範囲、対応方針、復旧見込みなどは速やかに発注者へ連絡すること。
- ⑥ 定期的にシステム及びデータのバックアップを行うこと。
- ⑦ WordPress 本体・プラグイン・テーマの更新、PHP のバージョンアップ対応を行うこと。
- ⑧ 定期的にセキュリティ対策をアップデートすること。また、緊急性の高い脆弱性が発見された場合は即座に対応すること。
- ⑨ 必要に応じ、公開後のページについて、軽微な修正を行うこと。
- ⑩ 管理基準及び運用マニュアルの作成及び操作研修
サイトの管理基準および運用マニュアルを作成するとともに、直感的に操作できる管理画面を構築し、サイト公開前にサイト運用担当の財団職員に対し操作説明を行う。尚、運用マニュアルの作成及び操作研修は「アクアマリンふくしま」担当者（計5名）に行う事。
- ⑪ 受注者は、納品・検収から1年以内に瑕疵が見つかった場合や、システムの不具合が生じた際には費用負担も含め受注者の責任の下、改修作業等を行い対処すること。
- ⑫ コンサルティング
最新の Web 技術に関する提案、助言、アクセシビリティやリテラシー教育を担当者に行い、積極的なコンサルティング業務を行うこと。

6. 成果品

(1) 納品及び公開

制作業務終了後、完成したホームページを仮公開する。仮公開から10日以内に、ホームページに仕様書との不一致、不具合、バグ等がないか検査を行い、速やかに修正の作業を行い、再度仮公開を行う。修正がなければ、納品完了とし、甲はホームページを正式公開する。

- (2) 新サイトデータ 新サイト用サーバー内以外にデータ一式を任意の形式で納品すること。
- (3) 管理運用マニュアル データ1部、紙資料3部

7. その他

委託業務に関し、主任技術者を置くこと。資格を明記すること。主任技術者の氏名を書面により通知すること。主任技術者は、本契約の履行に関し、その運営及び管理を行うほか、この契約に基づく乙の一切の権限（委託料の額の変更、請求及び受領並びにこの契約の解除に係るものを除く。）を行使することができる。

8. 共通仕様

(1) 仕様書の適用

本仕様書は、本業務に適用する。本仕様に定めのない場合は、本財団と協議のうえ決定すること。

(2) 業務の内容

本業務の内容は、本仕様書による。

(3) 疑義

本仕様の記載事項に疑義が生じた場合は、本財団と協議すること。

(4) 資料等の貸与

本財団が所有し、本業務の遂行上必要な資料等については、これを貸与する。
この場合、貸与を受けた資料等については、そのリストを作成のうえ本財団に提出し、業務完了とともに返納するものとする。

(5) 機密の保持

受託者は、本業務の遂行上知り得た事項について第三者に漏らしてはならない。

(6) 提出書類

受託者は本業務の完了に際し、完了届を提出するものとする。
なお、承認された事項を変更しようとするときは、その都度承認を受けること。

(7) 著作権の譲渡

成果品にかかる著作権は本財団に帰属するものとする。

(8) 完了検査

受託者は、本財団の検査に合格後、業務の完了とする。

9. 納入場所・担当

公益財団法人ふくしま海洋科学館

〒971-8101 福島県いわき市小名浜字辰巳町50

電話 0246-73-2525 FAX 0246-73-2526

担当 公益財団法人ふくしま海洋科学館 企画営業部 西山、金成、仲山